



R8.1月

みなまたしがっこうきゅうしよく
水俣市学校給食センター

ぶんせき ひらいし もとい
文責 平石・本井



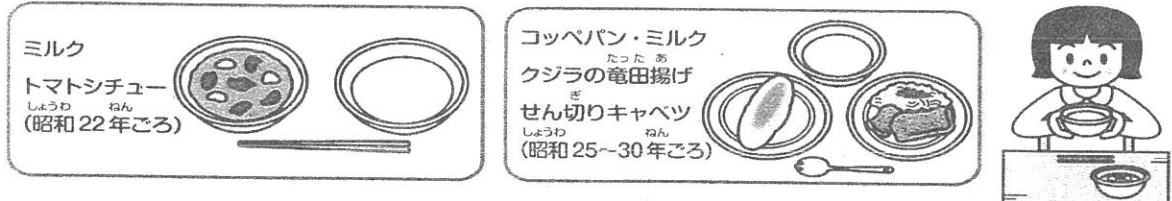
学校給食の始まり

明治 22 (1889) 年、山形県の私立愛愛小学校で、貧しい子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。この学校は大覚寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意していました。大正 12 (1923) 年には、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなってしまいました。



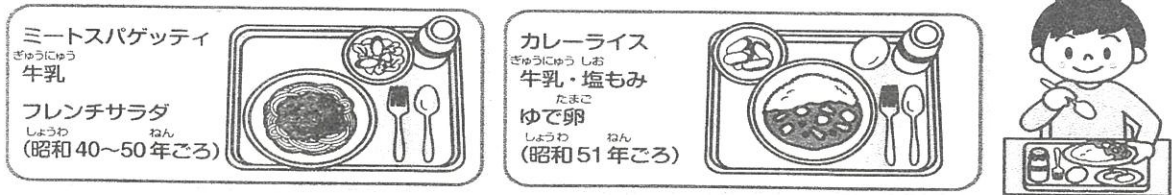
支援物資による学校給食の再開

戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和 21 (1946) 年 12 月 24 日に LARA (アジア救援公認団体) から給食用物資の寄贈を受けて、翌 1 月に学校給食が再開されました。当初は 12 月 24 日を「学校給食感謝の日」としていましたが、その後、冬休みと重ならない 1 月 24 日からの 1 週間を「全国学校給食週間」とすることになりました。



バラエティー豊かな献立内容に

昭和 29 (1954) 年に「学校給食法」が成立したことで、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置付けられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和 51 年に米飯(ご飯)が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していききました。



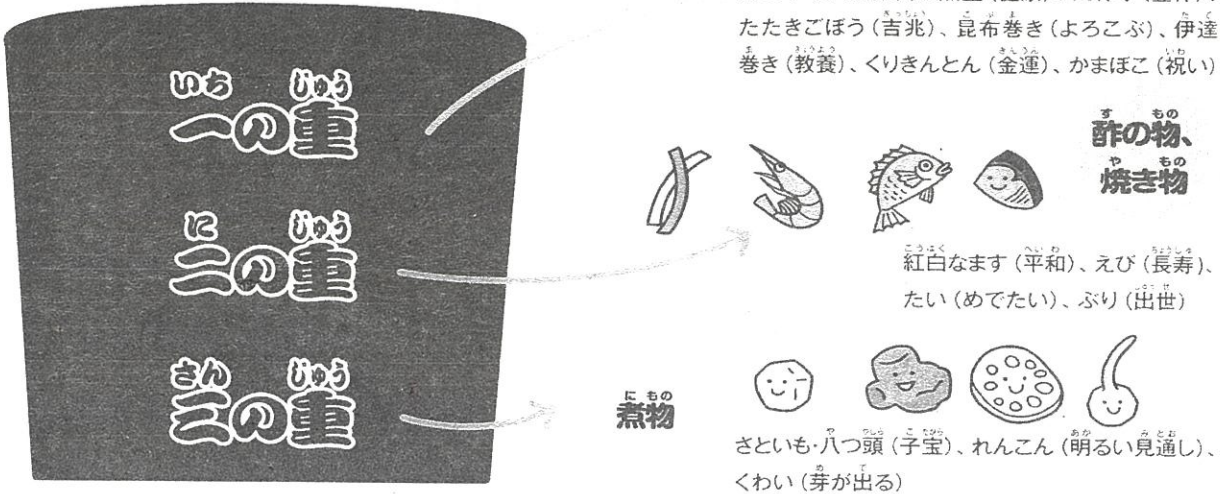
このように、学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、「子どもたちが食べることなく、おいしく食べて、健康やかに成長できるように」といった願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考えて健康な食生活を送ることができるように、学校給食は「教材」としての役割も担っています。

おせちマンション だれがどこに住んでいる?

おせち料理には込められた願いがあります。



数の子(子孫繁栄)、黒豆(健康)、田作り(豊作)、
たたきごぼう(吉兆)、昆布巻き(よろこぶ)、伊達
巻き(教養)、くりきんとん(金運)、かまぼこ(祝い)



おせちの重箱の詰め方には地域や家庭でさまざまです。段も5段、または4段が正式ともいわれますが、ここでは現在一般的な3段のおせちについて典型例を示しました。

おじ 給食お兄ちゃんの 給食センター紹介!!

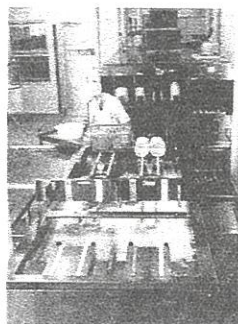
明けましておめでとうございます。みなさん、冬休みは元気に過ごしていましたか? 年明け1回目である今回は、食器・食缶・しゃもじ・箸などを洗浄する「洗浄室」を紹介したいと思います。

約1700人分の食器などを手洗いしていたら、日が暮れてしまいます。そのため、洗浄室ではとっても大きな(全長5mあります)洗浄用の機械を使用するんですよ。写真①は「食器洗浄機」という機械で、給食で使用する異なる3枚の食器約5100枚を洗浄します。写真②は「食缶洗浄機」です。給食では(ごはん・大きいおかず・小さいおかず・サラダ)4種類の食缶を使用しています。食器も食缶もピカピカです。

でも、お玉・箸・スプーンなどは手作業で洗うんですよ! とても大変な作業になります。写真③最後にみなさんにお願ひがあります。最近、食器に米粒がたくさんついてることがあります。米粒を食器に残さず、きれいに食べてくれるとうれしいな。

今月のおじちゃんおすすめメニューは、給食初日である8日の「大吉カレー」だ! 楽しみにしときなっせよ。それでは、また次回!!

写真①



写真②



写真③